

浜田市職員の勤務時間、休暇等に関する規則及び浜田市会計年度任用職員の勤務時間、休暇等に関する規則の一部を改正する規則をここに公布する。

令和 7 年 3 月 21 日

浜田市長 久保田 章 市

浜田市規則第 5 号

浜田市職員の勤務時間、休暇等に関する規則及び浜田市会計年度任用
職員の勤務時間、休暇等に関する規則の一部を改正する規則

(浜田市職員の勤務時間、休暇等に関する規則の一部改正)

第 1 条 浜田市職員の勤務時間、休暇等に関する規則（平成 17 年浜田市規則
第 39 号）の一部を次のように改正する。

第 15 条第 2 項第 2 号中「、条例第 9 条第 2 項の規定による請求にあつては 3 歳に、同条第 3 項の規定による請求にあつては」を削る。

第 23 条第 1 項の表第 15 号中「看護」を「看護等」に、「又は疾病」を「、疾病」に、「を行う」を「若しくは学校保健安全法（昭和 33 年法律第 56 号）第 20 条の規定による学校の休業その他これに準ずるものとして市長が定める事由に伴う当該子の世話を行うこと又は当該子の教育若しくは保育に係る行事のうち市長が定めるものへの参加をする」に改める。

(浜田市会計年度任用職員の勤務時間、休暇等に関する規則の一部改正)

第 2 条 浜田市会計年度任用職員の勤務時間、休暇等に関する規則（令和 2 年浜田市規則第 16 号）の一部を次のように改正する。

別表第 2 無給の項中第 26 号を削り、同項中第 23 号から第 25 号までを 1 号ずつ繰り下げ、同項第 22 号中「看護休暇」を「看護等休暇」に、「看護（負傷し、若しくは疾病にかかった当該子の世話又は疾病の予防を図るために必要なものとして市長が定める当該子の世話を行うことをいう。）」を「看護等」に改め、同号を同項第 23 号とし、同項中第 21 号を第 22 号とし、第 20 号を第 21 号とし、同表有給の項中第 19 号を第 20 号とし、第 16 号から第 18 号までを 1 号ずつ繰り下げ、同項第 15 号中「であつて、6 月以上の任期が定められているもの又は 6 月以上継続勤務しているもの」を削り、「第 18 号及び第 19 号」を「第 19 号及び第 20 号」に改め、同号を同項第 16 号とし、同項中第 14 号を第 15 号とし、第 13 号を第 14 号とし、同表有給（会計年度任用職員（以下この表において「職員」という。）のうち、日額又は時間額により報酬が定められたものにあつては、無給）の項第 5 号中「看護」を「看護等」に、「又は疾病」を「、疾病」に、「を行うことをいう。」を「若しくは学校保健安全法（昭和 33 年法律第 56 号）第 20 条の規定による学校の休業その他これに準ずるものとして市長が定める事由に伴う当該子の世話を行うこと又は当該子の教育若しくは保育に係る行事のうち市長が定めるものへの参加をすることをいう。第 23 号において同じ。」に改め、同項第 12 号の次に次の 1 号を加える。

<p>(13) 私傷病休暇</p> <p>職員（6 月以上の任期が定められている者又は 6 月以上継続勤務している者（週以外の期間によって勤務日が定められている者で 1 年間の勤務日が 47 日以下であるものを除く。）に限る。）が負傷又は疾病のため療養する必要がある、その勤務しないことがやむを得ないと認められるとき（前号、次号、第 15 号、第 25 号及び第 26 号に掲げる場合を除く。）。</p>	<p>ア 常時勤務会計年度任用職員 10 日</p> <p>イ 月額により報酬が定められた短時間勤務会計年度任用職員 次に掲げる日数</p> <p>（ア） 週 5 日以上又は月 20 日以上の勤務日が定められている者 10 日</p> <p>（イ） 週 4 日又は月 16 日以上 20 日未満の勤務日が定められている者 7 日</p> <p>（ウ） 週 3 日又は月 12 日以上 16 日未満の勤務日が定められている者 5 日</p> <p>（エ） 週 2 日又は月 8 日以上 12 日未満の勤務日が定められている者 3 日</p> <p>（オ） 週 1 日又は月 4 日以上 8 日未満の勤務日が定められている者 1 日</p> <p>ウ 日額又は時間額により報酬が定められた短時間勤務会計年度任用職員 次に掲げる日数</p> <p>（ア） 週 5 日以上若しくは年 217 日以上の勤務日が定められている者又は勤務日の日数にかかわらず 1 週間の勤務時間が 30 時間以上となる者 10 日</p> <p>（イ） 週 4 日又は年 169 日以上 216 日以下の勤務日が定められている者 7 日</p> <p>（ウ） 週 3 日又は年 121 日以上</p>
--	---

	168 日以下の勤務日が定め られている者 5 日 (エ) 週 2 日又は年 73 日以上 120 日以下の勤務日が定め られている者 3 日 (オ) 週 1 日又は年 48 日以上 72 日以下の勤務日が定め られている者 1 日
--	---

別表第 2 備考中「第 15 号、第 18 号、第 19 号及び第 26 号」を「第 13 号、第 16 号、第 19 号及び第 20 号」に、「第 22 号、第 23 号及び第 25 号」を「第 23 号、第 24 号及び第 26 号」に改める。

附 則

この規則は、令和 7 年 4 月 1 日から施行する。